

第 15 回 放出源の有効高さ評価分科会
議事録

1. 日 時 2025 年 7 月 18 日 (金) 10:00~11:00

2. 場 所 Web 会議開催

3. 出席者 (敬称略, あいうえお順) 定員 13 名中, 11 名出席

委員: 荒木 (北陸), 井上 (気象協会), 小形(原電, 記), 小野 (電中研), 近藤 (気象協会),
佐田 (電中研), 田中 (東電), 中山 (JAEA), 西 (関電), 馬淵 (CTC),
道岡 (近畿大),

委員候補: 上村 (関電), 神野 (原電)

常時参加者候補: 千葉 (東電), 箕浦 (原電)

4. 議 題

- (1) 人事について (審議)
- (2) 倫理教育について (実施)
- (3) その他共有事項

5. 配布資料

資料 2-1: 2025 年度 倫理教育資料の利用について (標準委員会事務局作成)

資料 2-2: 倫理教育に関する資料 (テキスト)

6. 議 事

幹事より開始時, 委員 13 名中 11 名が出席しており, 成立に必要な定足数 (9 名以上) を満足している旨が報告された。

(1) 人事について

次の委員交代について提案があり, 確認の結果, 提案どおり選任等された。

- ・委員退任 小形 好弘 (日本原電)
- ・委員退任 西 朋秀 (関西電力)
- ・委員選任 神野 職 (日本原電)
- ・委員選任 上村 拓也 (関西電力)

併せて、神野 職を幹事として指名することが報告された。

また、常時参加者交代について提案があり、確認の結果、提案どおり登録等された。

- ・常時参加者解除 神野 職 (日本原電)
- ・常時参加者解除 板東 謙一 (東京電力)
- ・常時参加者登録 箕浦 駿介 (日本原電)
- ・常時参加者登録 千葉 匡志 (東京電力)

(2) 倫理教育について

今年度の倫理教育の実施について説明された。

今年度は資料 2-1 に従い、事前に各委員に動画データをダウンロードいただき、資料 2-2 とともに各自で学習を行った上で、分科会にて意見交換を行った。

なお、倫理教育資料については資料 2-1 の記載のとおり取り扱った。

(3) その他共有事項について

幹事より標準策定 5 か年計画に基づき、2025 年度末までに「発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための風洞実験実施基準」(以下、「風洞実験実施基準」という)の改定要否調査を行うことを報告した。今後、各委員に現行の風洞実験実施基準における改定候補箇所を事前に確認いただき、集約結果を基に次回分科会で改定要否を議論することとした。

以上